

ぴよぴよ



2021年 7月
たかがみねこども園
北区鷹峯土天井町53
TEL: 491-3300

7月の予定

☆谷口 智則さんによるライブペイント

(7 / 1・木) AM10:00~11:30 場所: ホール

絵本作家の谷口 智則さんが来園され、絵本の読み聞かせやお話をしながら絵を描くライブペイントを披露していただきます。普段なかなか見られないので、ぜひお越しください。

谷口 智則さんの著書には、『100にんのサンタクロース』『おおきいサンタとちいさいサンタ』などがあります。

※10組限定で、事前予約が必要です。



☆園庭開放

(7 / 14・水、28・水) AM10:00~11:30 場所: 園庭

園庭でのびのび遊びましょう! 車のおもちゃやローラーすべり台、ウッドデッキがあります。ウッドデッキには、お家があり、おままごとをして遊ぶことが子どもたちに大人気です♪

※10組限定で、事前予約が必要です。雨天の場合は中止になります。

《新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来園の際のお願い》

園へお越しの際には、

- マスクを着用してください(保護者・2歳以上のお子さま)
- 事前に検温をしてください(保護者・お子さま)
- 発熱(37.5度以上)や風邪の症状(咳・鼻水・下痢など)がある場合、また、発熱等の症状が改善してから24時間経っていない場合は、利用をご遠慮ください。

※10組限定としますので、来園される場合は、必ず事前予約をしてください。

ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

～おすすめ絵本～

『こぐまちゃんのみずあそび』

作・絵：わかやま けん 発行：こぐま社

こぐまちゃんは水遊びが大好き。最初はじょうろを使ってささやかに始まった水遊びですが、しろくまちゃんがホースを持って来たことからおもしろさはエスカレートしていきます。暑い夏にぴったりの絵本です☆



おもちゃの選び方どうしていますか？

おもちゃは感性や想像力、体力、知力など、子どもの心と体の成長に必要な栄養分を摂ることができるまさに「宝物」です。発育に合わせたおもちゃを与え、また時には大人と一緒に遊ぶことで、子どもの成長を促すことができます。

- 「叩くおもちゃ」…スプーンであちこち叩くようになったら、ひじが発達しつつある証拠なので「叩くおもちゃ」の出番。「あちこち叩くのはダメ、このおもちゃはいいよ」と教えましょう。「これを叩くと、おもしろいことが起こる」と理解すると、他のものを叩かなくなります。
- 「落ちるおもちゃ」…「落下」という自然の動きはとても美しく、魅了されるもの。落ちていく様子を目で追うのは、楽しい遊びになります。視力はまだ発達していない赤ちゃんでも、生まれたときから聴力は発達しているので、落下するときの音が美しいものを選びましょう。
- 「人形」…12か月頃からは、赤ちゃんの人形を。子どもは、お世話をすべき相手（人形）ができると、「親にしてもらっていること」を観察して、人形に対して再現するようになります。

新しいおもちゃでうまく遊べないときは、大人が「あそび見せ」をしましょう。

0、1、2歳はまだ気持ちと動作が一致しない時期なので、人形をかわいいと思っていても、足を持って引きずることがあります。「足を持たないで」と教えるより、大人が人形を抱っこしてかわいがる姿を見せてください。叩くおもちゃも、大人が叩いて見せてあげましょう。それを見て仕組みがわかると、自分でやってみようようになります。

すぐにおもちゃに飽きてしまうことも多いのですが、集中力は生後12か月で30秒、2歳なら5分続けば十分です。

楽しい遊びに集中するうちに、集中力はどんどん伸びていきます。

